

2020
ハンドブック
南海

HAND BOOK NANKAI 2020

お客さまとともに

南海グループ

 NANKAI

南海電気鉄道株式会社

NANKAI ELECTRIC RAILWAY CO.,LTD.

企業理念ほか

当社は企業理念とそれに基づいたコーポレートシンボルのもと、鉄道事業を軸とした総合生活企業として、人々の生活をトータルに応援する広

範な事業を通じ、社会の発展とともに、広く社会に貢献する企業を目指しています。

企業理念(1993年4月1日制定)

南海は英知と活力で未来をひらきます

〔社会への貢献〕

明日を創造する総合生活企業として、社会の信頼にこたえ、その発展に貢献します。

〔お客さま第一〕

快適な生活と豊かな文化を追求し、お客さまに最良のサービスを提供します。

〔未来への挑戦〕

たくましい行動力と創意をもって、新しい時代のニーズに挑戦します。

〔活力ある職場〕

一人ひとりの知恵と個性をいかし、明るく活気あふれる職場をつくります。

南海人五則(1971年2月制定)

1. 仕事と取組み 現実の仕事から会社の将来を考えよ
2. 仕事に不平を言わない たとえ仕事に不満であっても その中で自らの充実をはかれ
3. 自分自身の計画を持って 計画を持てば 忍耐と工夫と正しい努力と希望が生まれる
4. 自信を持って 自信がないと 君たちの仕事に迫力も粘りも生まれない
5. 行動力を持って 摩擦をおそれるな そうでないとは君たちは消極的で卑屈になる

企業倫理規範(2001年9月12日制定)

1. 法令その他の社会的規範を遵守し、公正で健全な企業活動を行う。
2. 顧客、取引先、株主等を含む幅広い社会との、健全で良好な関係の維持に努める。
3. 地域社会に貢献する良き「企業市民」たることを目指す。
4. 企業や市民社会の秩序に脅威を与える反社会的勢力や団体とは断固として対決する。

コーポレートシンボル(1993年4月1日制定)

総合生活企業として、未来に向けて力強く羽ばたいていく姿勢を表現するため、ファインレッドとブライトオレンジの2色で構成した2つの翼を組み合わせています。

ファインレッドは、南の海に輝く太陽のような企業の情熱、ブライトオレンジは、おほかで明るいヒューマンな心を表しています。



お客さまとともに(2001年10月からグループ全体で実施中)

お客さまに引き続き当社グループをご利用いただくためには、お客さまのニーズに対応し、支持を得ることができる良質なサービス・商品を提供することが不可欠です。

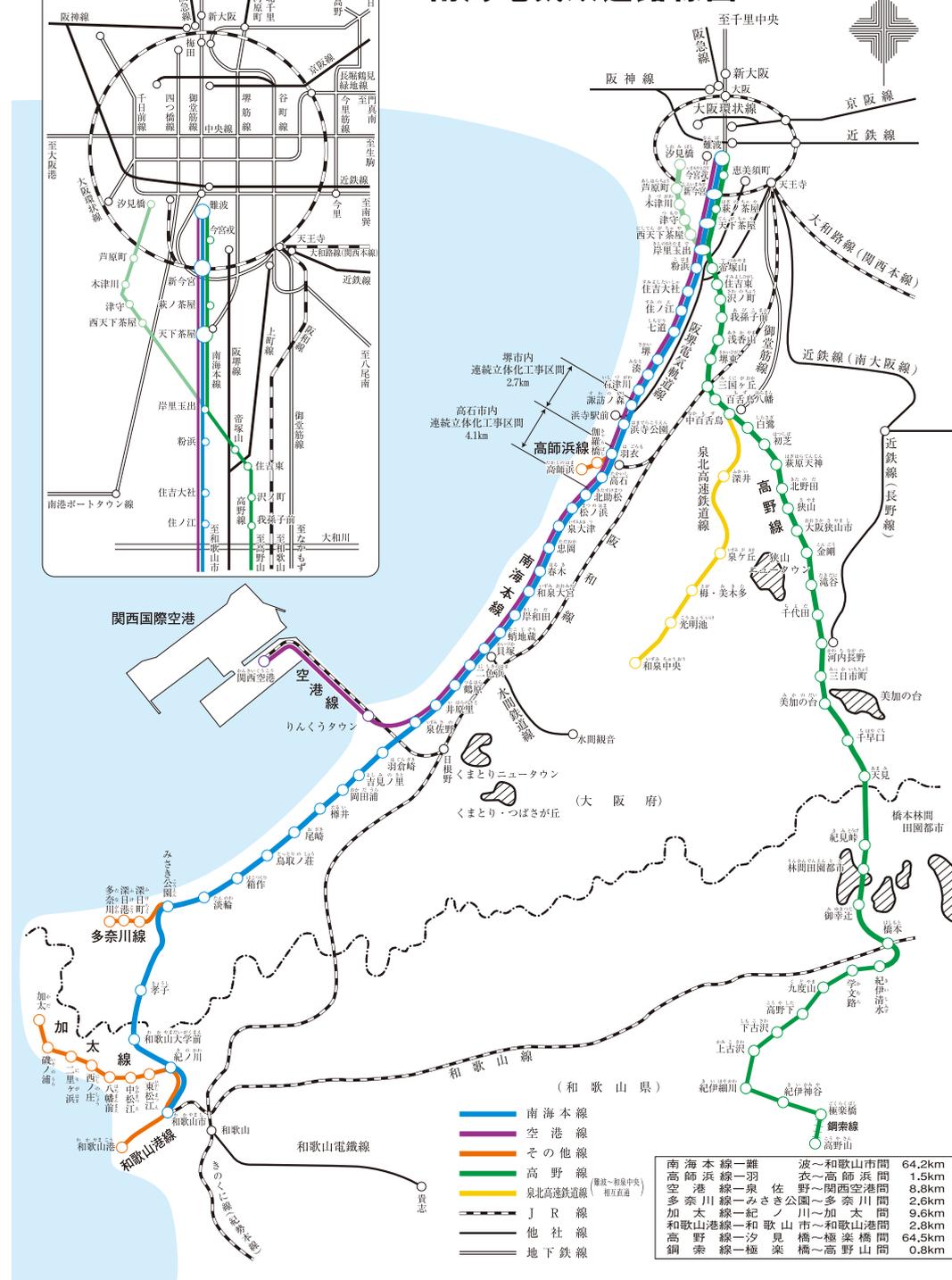
社員一人ひとりがお客さまの目線に立った考え・行動をとること。それが「お客さまとともに」の取り組みです。

お客さまとともに

南海グループ



南海電気鉄道路線図





CONTENTS

南海グループのあらまし

南海グループの概要	4
南海グループ経営ビジョン2027	5
中期経営計画「共創136計画」	6
沿線価値向上の取組み	10
南海グループのあゆみ	12
連結財務諸表	14
連結経営成績の推移	16
CSR	17
グループ会社一覧	21
運輸セグメント	22
不動産セグメント	27
流通セグメント	32
レジャー・サービスセグメント	37
建設セグメント 其他セグメント	40

南海電鉄のあらまし

個別財務諸表	43
役員と組織	44
株式・株主	46
従業員構成	48
人材の育成	49
福利厚生	50

鉄道事業

路線図	52
鉄道事業の現況と実績	54
駅施設	58
安全・バリアフリー施設など	68
駅別乗降人員	74
列車種別運転本数	76
運賃のあらまし	78
普通旅客運賃表	82
泉北高速鉄道	88
定期旅客運賃表	90
営業キロ程表	92
スルッとKANSAI・PiTaPa・ICOCA	96
保線	98
電気	100
信号通信	102
連続立体交差事業	104
鉄道車両	106

年譜ほか

年譜	114
主な沿線人口	127
民鉄16社比較	128

南海グループの あらかし

南海グループの概要

南海グループは、南海電鉄を中心に、連結子会社54社、持分法適用関連会社1社など、合計74社で構成される企業グループです。(2020年3月末現在)

各グループ会社は、運輸、不動産、流通、レジャー・サービス、建設、その他の6セグメントに分かれ、企業としての社会的責任を果たすとともに、事業の堅実な成長を成し遂げることを目指して、それぞれの分野で事業展開を行なっています。

■ 南海電鉄の概要

▶ 社名	南海電気鉄道株式会社 Nankai Electric Railway Co.,Ltd.
▶ 創業	1885<明治18>年12月27日
▶ 設立	1925<大正14>年3月26日 (設立登記:1925<大正14>年3月28日)
▶ 本店	大阪市中央区難波五丁目1番60号
▶ 本社事務所	〒556-8503 (個別番号) 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 ☎. 06・6644・7121 (総務部) Fax.06・6632・8437 URL http://www.nankai.co.jp/
▶ 東京支社	〒104-0061 東京都中央区銀座五丁目15番1号 南海東京ビル8階 ☎. 03・3541・5477 Fax.03・3541・5478
▶ 和歌山支社	〒640-8203 和歌山市東蔵前丁3番地17 南海和歌山市駅ビル7階 ☎. 073・433・1285 Fax.073・431・3573
▶ 資本金	729億8,365万円

■ グループ経営方針

当社グループの普遍的なテーマを「グループ経営方針」として位置づけます。

- 1 安全・安心の徹底**
鉄道をはじめとしたすべての事業において安全・安心を徹底します
- 2 環境重視**
「地球環境保全」を使命として認識、事業において環境に配慮します
- 3 コンプライアンスの徹底**
法令遵守、自らの社会的責任を認識、公正で健全な企業活動を行います
- 4 顧客志向の追求**
地域に密着した企業として、お客さま目線での行動を徹底します

南海グループ経営ビジョン2027(2018~2027年度)

持続的な成長に向けて長い時間軸で「ありたき姿」を定め、その達成に向けて各種の施策にぶれることなく取り組むため、南海グループの10年後のありたき姿として「南海グループ経営ビジョン2027」を策定しました。

■ 10年後のありたき姿

満足と感動の提供を通じて、
選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる

■ 10年間の方向性

なにわ筋線開業に向け、沿線を磨く10年間

- グループの総力を挙げて沿線価値向上に注力
- 「なんば」「インバウンド」をビジネスチャンスとして活用し、沿線価値向上を加速
- アライアンス(提携)を積極的に活用し、事業展開をスピードアップ

■ 事業戦略

1. 選ばれる沿線づくり

- ①良質で親しまれる交通サービスの提供
1.安全・安心で、強靱な交通ネットワーク
2.海外評価No.1の交通グループ
3.お客さま満足度の向上
- ②沿線の玄関口・なんばのまちづくり
「グレーターなんば」を創造
- ③沿線活性化策を総動員

10年後の人口動態を
転出超過から転入超過に逆転

2. 不動産事業の深化・拡大

- ①収益物件の拡充とフロービジネスへの進出
「総合デベロッパー」への脱却
- ②物流施設高度化の完了
(北大阪・東大阪流通センター)

不動産事業を鉄道と並ぶ柱に育成
(営業利益の過半に)

相乗効果

グループ経営基盤の整備

- ①事業選別の徹底
- ②ITを積極的に活用する企業グループ
- ③人材戦略
- ④財務戦略

■ 数値目標(連結ベース)

ビジョンの最終年度にあたる2027年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益(※)	450億円
有利子負債残高/EBITDA倍率	6倍程度

※営業利益+受取配当金

中期経営計画 「共創136計画」(2018~2020年度)

南海グループでは、この3年間で、すべての関係先・ステークホルダーと「共に創っていく3年間」と位置づけ、中期経営計画「共創136計画」に取り組んでいます。本計画は、「南海グループ経営ビジョン2027」の達成に向けた最初の3年間の取組みを示すものであり、同ビジョン達成の「基盤整備期」に「将来の成長のための布石を打つ」ための計画となります。

基本方針1 安全・安心で良質な交通サービスの提供

輸送の安全性・安定度向上と安全文化の一層の醸成のため、地震や風水害に対する施設の安全性と運転保安度の着実な向上、ホームや踏切の安全性向上に努めます。また、「選ばれる沿線づくり」のため、南海線7100系、高野線6000系、ケーブルカーを更新するほか、駅トイレの集中的・計画的な更新と、ストレスフリーな移動環境の整備を進めます。

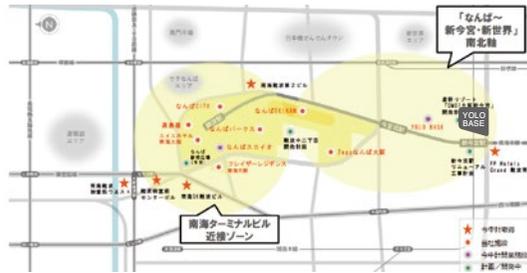


ホームドア(難波駅)

八幡前駅トイレ

基本方針2 なんばのまちづくり

南海ターミナルビル近接ゾーン充実のため、「なんばスカイオ」のフル稼働、新規物件の取得、プロパティマネジメント業務の受注獲得、既存保有物件のリノベーションなどに取り組めます。また、「なんば～新今宮・新世界」南北軸の形成のため、なんばEKIKANプロジェクトを核とした周辺エリアの開発促進、日本で初めての就労インバウンドトレーニング施設「YOLO BASE」の開業、「星野リゾートOMO7 大阪新今宮」開発計画への参画などエリア全体の魅力と回遊性の向上に向けて取り組みます。



YOLO BASE 外観

基本方針3 インバウンド旅客をはじめとする交流人口の拡大

企画乗車券のeチケット・QRコード化の推進や多言語案内の充実、高野山と百舌鳥・古市古墳群の「2つの世界遺産」を活かした観光需要の創出を図ります。また、「出かける価値のある場所」を沿線各所に創出します。



多言語対応
お客さま案内用WEBサイト



“はじまりの聖地、極楽橋。”をコンセプトにリニューアル

基本方針4 駅を拠点としたまちづくり

地域特性に応じた駅の再整備・機能強化により、沿線の魅力向上・活性化を図ります。また、沿線自治体や関係各所との連携を深め、泉北をはじめとするニュータウンの再生・活性化に取り組めます。



キーノ和歌山

基本方針5 不動産事業の拡充

北大阪流通センターなど物流施設の高度化と、沿線を中心とした多様な不動産ビジネスを推進します。



北大阪トラックターミナル1号棟



不動産ビジネス推進のイメージ

数値目標(連結ベース)

計画の最終年度にあたる2020年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益(※)	370億円
有利子負債残高/EBITDA倍率	7.5倍以下

※営業利益+受取配当金

◆ なにわ筋線について

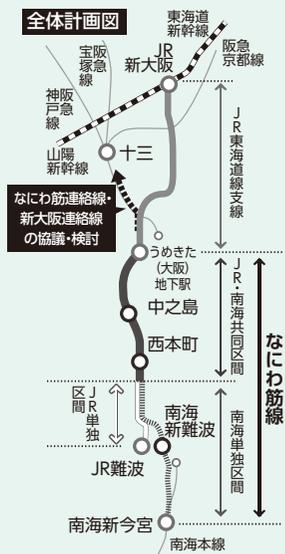
なにわ筋線は、空港アクセスの強化とともに、当社沿線と国土軸である新大阪や梅田地区を1つの路線で結ぶ関西の鉄道ネットワークの一翼を担う重要な意義を持っており、お客様の利便性向上をはじめ当社沿線の価値向上に大きく寄与することが期待される路線です。

＜なにわ筋線の計画概要＞

整備区間	南海新今宮駅～(仮称)西本町駅～うめきた(大阪)地下駅 JR難波駅～(仮称)西本町駅～うめきた(大阪)地下駅
中間駅	(仮称)中之島駅 (仮称)西本町駅 (仮称)南海新難波駅
整備主体	関西高速鉄道
営業区間	当社：新今宮駅～うめきた(大阪)地下駅 JR西：JR難波駅～うめきた(大阪)地下駅

※「うめきた(大阪)地下駅」は、JR西日本が実施する東海道線支線地下化・新駅設置事業において、2023年開業予定の新駅の呼称

また、なにわ筋連絡線、新大阪連絡線については、国での調査結果を踏まえて、早期事業化を目指し、関係者での協議・検討を進めます。



◆ 選ばれる沿線、選ばれる企業グループを目指したブランディング活動

「南海グループ経営ビジョン2027」で掲げる「満足と感動の提供を通じて、選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる」の実現に向け、南海ブランドの確立に取り組んでいます。

◆ ブランドスローガン「'なんかいいね'があふれてる」

従業員一人ひとりの行動や発言が「南海ブランド」を形成しています。そこで、グループ全従業員のベクトルを合わせ、「目指す南海ブランド(南海らしさ)」を日ごろから意識して取り組むために、ブランドスローガン「'なんかいいね'があふれてる」を策定しました。

私たち南海グループは、

心なごみ、心ときめく喜びを結び、広げます。

そのために、安全性、利便性、快適性と

良質なコミュニケーションを追求することで、

新たな価値を提供し、お客さま満足を高めていきます。

そして、人、まち、暮らしに「なんかいいね」があふれる活気に満ちた沿線、

明るい未来を実現するサステナブルな沿線づくりに努め、

お客さまに愛され、選ばれる南海グループを目指します。

‘なんかいいね’があふれてる

◆ ブランド向上のためのインナーコミュニケーション活動

従業員がブランド向上に取り組む意義や必要性を理解し「自分事」として捉えられるよう、ブランドのインナーコミュニケーション活動を推進しています。

ブランドスローガンに込められた意味や、従業員が業務でどのようなことを実践すべきかを解説した「南海ブランドブック」をグループ全従業員に配布し、このブックを活用して研修や職場ワーキングを行っています。

また、従業員自身が誇りを持てる「なんかいいね」があふれる活力ある職場を目指した「なごみときめき活動」を実施しています。

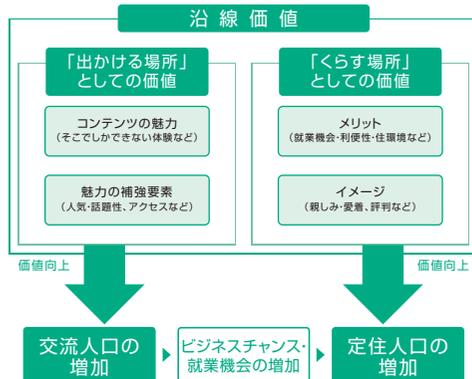
沿線価値向上の取組み

沿線価値向上の考え方

当社グループは、事業基盤である沿線エリアを維持・発展させることを重要な課題と認識し、「南海グループ経営ビジョン2027」における事業戦略の一つに「選ばれる沿線づくり」を掲げています。

これに基づき、沿線の人口動態を転出超過から転入超過に逆転させることを目指して、沿線の「出かける場所」・「くらす場所」としての価値を高める取組みを推進しています。

これらの取組みの結果、交流人口の増加を通じて、沿線に新たなビジネスチャンスや就業機会が生まれ、定住人口の増加につながることを目指しています。



高野山エリア

こうや花鉄道プロジェクト

観光列車「天空」の運行や、地元ボランティア団体との協働による駅や車窓沿いへの花植え、植樹など、高野山への道中に鉄道の魅力や旅行の楽しみを、地域とともに創出する取組みを進めています。



こうや花鉄道「天空」

高野山観光魅力向上プロジェクト

高野山上および山麓エリアの新しい楽しみ方を創出・訴求することで、より幅広い層の方に同エリアに関心を持ち訪れていただくことを目指して、2018年度から開始したプロジェクトです。駅舎を活用した新たな見所づくりなどに取り組んでいます。

<これまでの主な取組み内容>

- ・「参詣道歩きの見所」として2施設をオープン(2019年11月)
九度山駅舎内 おむすびスタンド「くど」
高野下駅舎内 駅舎ホテル「NIPPONIA HOTEL 高野山 参詣鉄道 Operated by KIRINJI」
- ・極楽橋駅を「はじまりの聖地」としてリニューアル(2020年7月)
2つの天井絵巻、「はじまりの手水舎」「極楽鳥の願掛羽」などを設置



高野下駅 駅舎ホテル



九度山駅 おむすびスタンド「くど」



極楽橋駅 「はじまりの聖地」

加太エリア

加太さかな線プロジェクト



めでたいでんしゃ「かい」「さち」

加太線の観光路線化による加太エリアの交流人口拡大を目指し、2014年度から加太観光協会及び磯の浦観光協会と共同で推進しているプロジェクトです。観光列車「めでたいでんしゃ」3編成の運行や季節ごとのイベントなど各種取組みを実施しています。



加太駅でのイベントの様子

加太リノベーションまちづくりプロジェクト

遊休不動産等のまちの資源を活用して地域課題を解決する「リノベーションまちづくり」の手法により、加太に訪れる人・くらす人のための新たなコンテンツが生まれることを支援して、加太線の活性化を推進するプロジェクトです。

2018年度から開始し、自治体や加太線沿線で活動する方々と協働して「リノベーションまちづくり」の成功モデルを作り、沿線の他のエリアにも展開していくことを目指しています。



リノベーションスクール@加太

<これまでの主な取組み内容>

- ・和歌山市と「リノベーションまちづくり」に関する連携協定を締結(2018年10月)
- ・まちのトレジャーハンティング@加太(2019年7月)
- ・リノベーションスクール@加太(2020年2月)

沿線企業イノベーション支援

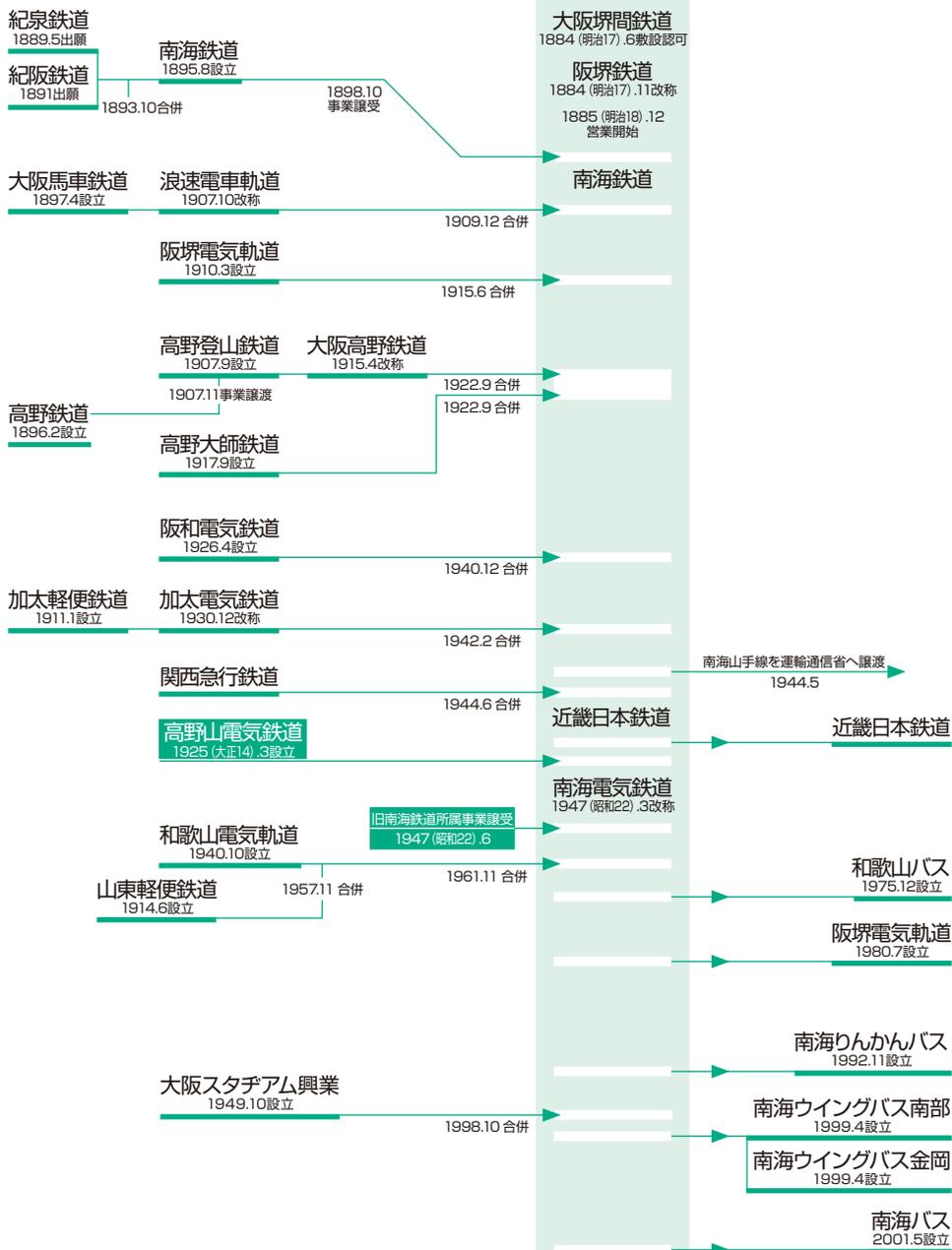
定住人口増加のための重要なファクターである魅力的な就業機会の維持・増加を目指して、沿線企業の事業拡大・新規事業開発や後継者への事業承継などを支援する取組みです。

2019年から、沿線企業の後継者が家業のリソースを活用した新アイデアを考えるワークショップ「南海沿線アトツギソン」を開催するなど、沿線自治体や金融機関等のプレーヤーと連携して、沿線企業の支援に取り組んでいます。



南海沿線アトツギソン

南海グループのあゆみ



創業～南海鉄道の誕生

当社は、わが国最初の純民間資本による鉄道会社であり、阪堺鉄道を前身としています。

1884年6月、当時大阪財界の重鎮であった藤田傳三郎、松本重太郎ら19人が発起人となって、大阪堺間鉄道の敷設認可を受けました。大阪堺間鉄道は、のちに阪堺鉄道と改称して鉄道建設を進め、翌1885年12月27日、難波～大和川間(7.6km)を小型蒸気機関車で開通しました。1888年5月には、路線を堺の吾妻橋まで延長し、当初の計画どおり難波～堺間を全線開通しました。

一方、1895年に紀泉鉄道と紀阪鉄道が合併して

誕生した南海鉄道は、1897年10月に堺～泉佐野間を開通し、1898年10月には阪堺鉄道の事業を譲り受け、1903年3月難波～和歌山市間を全通しました。

さらに1922年には、現在の高野線である大阪高野鉄道と高野大師鉄道を合併し、1925年7月に汐見橋～高野下間を全通しました。また、同年3月には岸ノ里で南海本線と連絡しました。

そのほか、1909年、浪速電車軌道を合併して上町線に、1915年、阪堺電気軌道を合併して阪堺線・平野線とし、現在の当社路線は、この時期にほぼ完成しました。

高野山までの直通運転～関西急行鉄道との合併

1925年3月26日、高野下～高野山間の鉄道敷設を目的に高野山電気鉄道が設立されました。同社は1928年6月に高野下～紀伊神谷間、1929年2月紀伊神谷～極楽橋間、1930年6月には鋼索線を開通、1932年4月に南海鉄道との相互乗り入れを実施し、ついに難波～高野山間の直通運転を開始しました。

1930年6月、天王寺～和歌山(東和歌山)間に阪和電気鉄道が開通しましたが、監督当局のすすめに

より、南海鉄道が1940年に同社を合併し、南海山手線としました。

やがて戦局の悪化により、政府は戦時輸送体制確立のため民鉄10社に対し強制買収を決め、山手線もその対象となり1944年5月運輸通信省に譲渡。6月には南海鉄道は関西急行鉄道と合併、社名を近畿日本鉄道としました。こうして南海鉄道の南海線・高野線は近畿日本鉄道難波営業局、軌道線は同天王寺営業局の所属となり、終戦を迎えました。

新発足～南海グループの発展

終戦後、形式的には高野山電気鉄道が母体となり、近畿日本鉄道から旧南海鉄道に属した鉄道と軌道のすべてを譲り受ける形で、1947年6月1日、社名を南海電気鉄道と改め新発足しました。

創業70周年を迎え、四国航路の開設・みさき公園の開園・南海会館ビルの建設という3大プロジェクトを実現したほか、バス路線の飛躍的拡大、住宅開発事業の本格化、沿線を中心に南紀・四国地区を拠点とするグループ事業の拡充などによって、南海グ

ループは大きく発展を遂げました。近年では、機動的かつ効率的な事業運営を実現するため、バス事業などを当社からグループ会社に譲渡・分社化。また、2014年7月に泉北高速鉄道をグループ化するなど、お客さまの多種多様なニーズにグループ全体で即応し、全国的に信頼される「南海ブランド」の確立に努めています。

南海グループのあゆみ

南海電鉄のあゆみ

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあゆみ

南海電鉄のあゆみ

鉄道事業

年譜ほか

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表の要旨

(2020年3月31日現在)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
(資産の部)	
流動資産	73,221
固定資産	851,836
資産合計	925,058
(負債の部)	
流動負債	197,867
固定負債	471,186
負債合計	669,054
(純資産の部)	
資本金	72,983
資本剰余金	28,117
利益剰余金	108,690
自己株式	△ 350
株主資本合計	209,440
その他有価証券評価差額金	4,465
繰延ヘッジ損益	0
土地再評価差額金	30,976
退職給付に係る調整累計額	△ 468
その他の包括利益累計額合計	34,973
非支配株主持分	11,590
純資産合計	256,003
負債純資産合計	925,058

■ 連結損益計算書の要旨

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業収益	228,015
営業費	192,791
営業利益	35,223
営業外収益	1,462
営業外費用	5,009
経常利益	31,677
特別利益	3,000
特別損失	4,150
税金等調整前当期純利益	30,527
法人税、住民税及び事業税	7,580
法人税等調整額	1,127
当期純利益	21,819
非支配株主に帰属する当期純利益	1,008
親会社株主に帰属する当期純利益	20,811

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,935
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,915
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,853
現金及び現金同等物の増減額	△ 4,833
現金及び現金同等物の期首残高	21,864
現金及び現金同等物の期末残高	17,030

■ 連結株主資本等変動計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	72,983	28,105	91,301	△ 160	192,230	7,143	—	30,953	529	38,625	10,705	241,561
当期変動額												
剰余金の配当			△ 3,400		△ 3,400							△ 3,400
親会社株主に帰属する当期純利益			20,811		20,811							20,811
土地再評価差額金の取崩			△ 22		△ 22							△ 22
自己株式の取得				△ 190	△ 190							△ 190
自己株式の処分		0		0	0							0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		12			12							12
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△ 2,677	0	22	△ 997	△ 3,652	884	△ 2,767
当期変動額合計	—	12	17,388	△ 190	17,209	△ 2,677	0	22	△ 997	△ 3,652	884	14,442
当期末残高	72,983	28,117	108,690	△ 350	209,440	4,465	0	30,976	△ 468	34,973	11,590	256,003

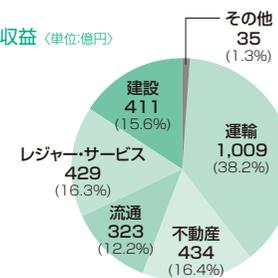
■ セグメント情報

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

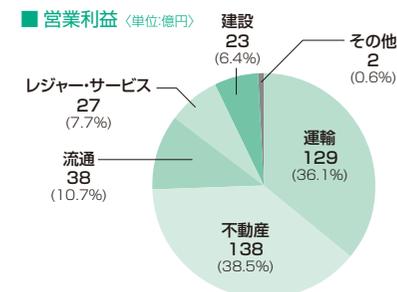
〈単位:百万円〉

	営業収益	営業利益
運輸業	100,980	12,953
不動産業	43,486	13,832
流通業	32,348	3,835
レジャー・サービス業	42,981	2,762
建設業	41,111	2,304
その他の事業	3,503	212
調整額	△ 36,396	△ 677
連結	228,015	35,223

■ 営業収益 (単位:億円)



■ 営業利益 (単位:億円)



連結経営成績の推移

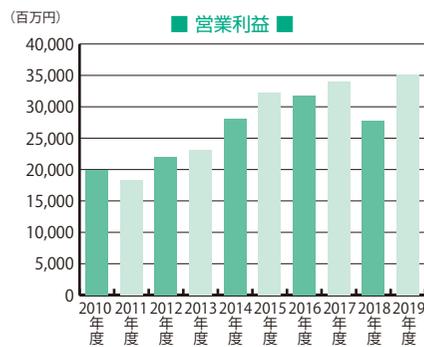
CSR

連結経営成績の推移

〈単位:百万円〉

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
2010年度	186,164	19,900	11,466	3,054
2011年度	181,869	18,294	11,067	5,686
2012年度	184,412	21,973	15,474	7,518
2013年度	197,495	23,062	16,899	9,615
2014年度	210,995	28,118	22,001	17,467
2015年度	219,065	32,318	27,110	12,612
2016年度	221,690	31,840	27,111	16,452
2017年度	227,874	33,971	29,733	14,719
2018年度	227,424	27,745	23,898	13,023
2019年度	228,015	* 35,223	* 31,677	* 20,811

*…それぞれの項目における過去最高額



SDGsへの取組み

当社の目指すSDGsへの貢献



当社はこれまでも、鉄道事業やまちづくりなどの地域に密着した事業活動の中で、社会への貢献を果たしてきました。一方で社会からは企業に対して、これまでのCSR（企業の社会的責任）だけでなく、SDGsに象徴される社会課題に対する企業の対応がより強く求められています。当社では、事業特性・事業エリアを踏まえつつ、当社が取り組むべき課題をESG視点で整理し、事業活動を通じて解決していくプロセスを循環させることで、関係するSDGs目標にも貢献し、沿線価値、企業価値の向上につなげ、サステナブルな企業グループを目指します。

安全性向上への取組み

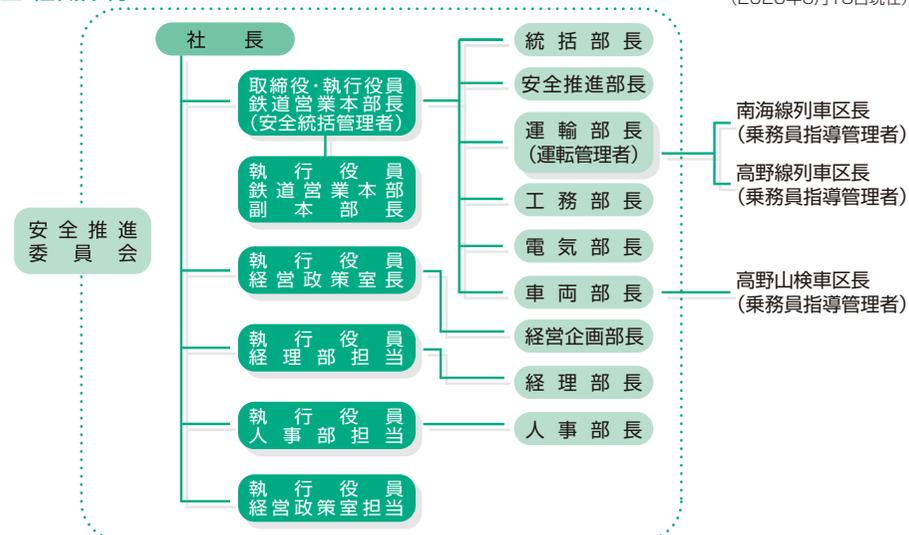
社会の信頼にこたえ、お客さまに最良のサービスを提供するため、当社では「安全」を最優先に取り組んでいます。「安全方針」を制定し、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、鉄道施設、車両、社員を総合的に活用することで、輸送の安全確保に努めています。

安全方針

1. 安全最優先を原則とし、協力一致して事故の防止に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令、規程を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 作業にあたり、必要な確認を励行し、最も安全と思われる取扱いを実行します。
4. 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に考え行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
5. 安全管理体制を適正に運用し、不断の改善に努めます。

組織体制

(2020年6月18日現在)



■ 安全のための教育・訓練・設備

安全性向上を図るためには、技術の継承をより確実なものとし、実践教育の充実を図ることが重要と考えています。鉄道営業本部の各部門では新入社員、中堅社員、熟練社員に対して計画的に技術・技能の向上を図るべく教育・指導を行っています。

さらに、消防署や地域の方々に参加いただいた「事故復旧総合訓練」を毎年実施し、負傷者の救助や避難誘導、損傷した施設や車両の復旧作業及び関係部署への通報連絡などの訓練を行い、異常時対応能力の向上を図っています。



事故復旧総合訓練

※「安全対策設備」については72ページで紹介しています。

環境理念

わたしたち南海グループは「地球環境保全」を企業の使命の1つと認識し、すべての事業活動を通じて環境への影響を常に配慮し、自然環境にやさしい社会づくりに向けて行動します。

■ 南海環境ビジョン2030

南海グループでは、地球環境に関する課題認識を発展させ、幅広いステークホルダーへの社会的責任を果たすことで当社グループの持続的成長に資することを主旨として、「南海環境ビジョン2030」を制定しました。同ビジョンは、あらゆる事業活動を通じて環境問題の解決に貢献していくことが企業価値向上につながるという認識のもと、中期環境計画と連動しています。

同ビジョンでは、環境問題の中でも、当社グループの事業活動に影響が大きい「地球温暖化」「循環型社会」「生物多様性」の3項目とこれらの基盤となる「環境マネジメントシステム」を環境課題ととらえ、2030年の目指すべき方向性からバックキャストにより、各年度の実行施策を策定しています。

また、環境ビジネスによる収益源の拡充ならびに自治体との連携により、事業価値のみならず沿線の環境価値の向上に貢献していきます。

環境課題	2030年度の方向性
1 地球温暖化の抑制	南海グループのCO ₂ 排出量26%削減(対2013年度比) 環境ビジネスによる企業価値の創造
2 循環型社会の実現	沿線におけるスマートシティの形成
3 生物多様性の保全	自然との共生社会の実現
4 環境マネジメントの深度化	環境推進体制の充実と環境情報開示の強化

コンプライアンスの取組み

■ 企業倫理規範の制定

当社及びグループ会社の健全な発展と企業倫理確立のため、「企業倫理規範」を制定しています。(企業倫理規範については表紙裏に掲載)

■ コンプライアンスの取組み体制

当社及びグループ会社のコンプライアンス経営の推進を担当する専任部門を設置するとともに、コンプライアンス啓発の中心的な役割を果たす「コンプライアンス担当者」を各部門及びグループ会社に配置しています。担当者は年度ごとに「コンプライアンス啓発実施計画」を作成し、啓発活動を実施するほか、年2回開催される会議に出席し、進捗状況などについて意見交換を行います。

■ 企業倫理ホットライン制度

当社及びグループ会社の法的・倫理的問題を早期に発見し、是正していくための体制として、役職員からの通報・相談を受け付ける「企業倫理ホットライン制度」を設置しています。

■ コンプライアンスマニュアルの策定

「企業倫理規範」の精神を定着させるための指針として、当社及びグループ会社の役職員一人ひとりの業務や行動レベルまでブレイクダウンするために、「コンプライアンスマニュアル」を策定しています。

■ コンプライアンス教育の実施

当社及びグループ会社の役職員へのコンプライアンス意識の浸透を図るため、階層別の研修を継続的に実施するとともに、各種集合研修などの取組みを実施しています。また、毎年10月に設定する「コンプライアンス強化月間」では、啓発ポスターの掲示や、一般社員が具体的な事例をもとにグループ討議を行うコンプライアンス・フォーラム・ディスカッション(CFD)を実施しています。

リスクマネジメントの取組み

様々なリスクに対し適切に対応するため、リスクを組織横断的に管理する体制を構築し、事業に関わるリスク情報を把握するとともに、優先的に対処すべきリスク項目を選定しています。その上で、各部門及びグループ会社において、リスクの回避または軽減のための「南海グループリスク対策計画」を策定し、年間を通じて取組みを行います。

さらに、進捗状況の確認や評価を行い、次年度計画へ反映するなど、リスクマネジメントのPDCAサイクルを推進しています。

BCP(事業継続計画)

当社では、大規模地震をはじめとする緊急事態が発生しても、重要な事業を中断させず、または中断したとしても可能な限り短時間で復旧できるよう、事前に行うべき対策と行動要領等を定めた「BCP(事業継続計画)」を策定しています。また、BCPが確実に機能するための訓練を適宜実施しています。さらに、グループ会社においても順次BCPを策定しており、今後も展開に努めます。

ダイバーシティへの取り組み

経営環境の変化に柔軟に対応し、持続的に成長していくためには、組織内の多様性を尊重し、積極的に活用していくことが不可欠であると考え、様々な切り口からダイバーシティの推進に努めています。

1. 女性のさらなる活躍推進に向け、ベースとなる女性社員の採用比率の向上や、活躍の場の拡充などを目標とする行動計画を策定し、様々な取り組みを行っています。
2. 定年退職後の再雇用制度を導入し、原則として希望者全員を引き続き雇用しています。
3. 障がい者の雇用促進のため、特例子会社(株)南海ハートフルサービスを2005年2月に設立。清掃や郵便仕分けなどの業務を担っています。

沿線活性化の取り組み

■ 地域交流

千代田工場で毎年「南海電車まつり」を開催し、ラピート車内見学会や子ども車掌体験などの各種イベントを通じて当社への理解を深めていただいています。

また、沿線の小学生などを対象とした車庫見学会、阪堺電気軌道「路面電車まつり」、スルッとKANSAI「バスまつり」などで沿線のお客さまとの交流の機会を設けています。



南海電車まつり

■ 沿線振興

1. 南海コンサート

沿線を中心とした関西における音楽文化の向上などを目的として、天下茶屋に拠点を置く大阪フィルハーモニー交響楽団のコンサートを、当社協賛で定期的に開催し、66回の実績があります。

2. 南海沿線文化セミナー

沿線にゆかりのある武将や偉人、名所や旧跡、地域に根ざした文化等を紹介し、沿線の魅力を発見していただくことを目的に、2008年度から定期的に開催しています。



南海沿線文化セミナー

3. スポーツ振興

沿線のスポーツ振興を目的に、Vリーグ所属の堺ブレイザーズと協働で、沿線の中学校男子バレーボール部に堺ブレイザーズの選手を派遣して行う直接指導やバレーボール大会などを2009年度から実施しています。



バレーボール大会

コーポレートレポート

コーポレートレポートを発行しています。当社のホームページからご覧いただけます。

URL ▶ http://www.nankai.co.jp/company/environmental_protection/kankyou_report.html



「コーポレートレポート2019」表紙

グループ会社一覧

企業集団の状況(連結従業員数/9,205人)

(連結対象会社のみ社名を記載:2020年3月31日現在)

セグメント	事業	会社名	セグメント	事業	会社名
	※1	南海電気鉄道(株)	レジャーサービス業(22社)	遊園事業	南海アミューズメント(株)
	※2	泉北高速鉄道(株)		旅行業	(株)南海国際旅行
運輸業(35社)	軌道事業	阪堺電気軌道(株)			(株)徳バス観光サービス
		バス事業		南海バス(株)	ホテル・旅館業
	関西空港交通(株)			ボートレース施設賃貸業	住之江興業(株)
	徳島バス(株)			ビル管理メンテナンス業	南海ビルサービス(株)
	和歌山バス(株)				(株)南海ハートフルサービス
	南海りんかんバス(株)			(株)クラカタ商事	
	熊野御坊南海バス(株)			ライフコミュニティ(株)	
	サザンエアポート交通(株)			葬祭事業	南海グリーンサポート(株)
	南海ウイングバス金岡(株)			ゴルフ業	南海ゴルフマネジメント(株)
	南海ウイングバス南部(株)			広告代理業	(株)アド南海
	和歌山バス那賀(株)			印刷業	南海印刷(株)
	四国交通(株)			その他	(株)南紀観光ホールディングス
	徳島バス阿南(株)				熊野観光開発(株)
	徳島バス南部(株)	南海保険サービス(株)			
海運業	南海フェリー(株)	南海ライフリレーション(株)			
貨物運送業	サザントランスポートサービス(株)	住興商事(株)			
	(株)南海エクスプレス	(株)スミノエマリンシステム			
車両整備業	南海車両工業(株)	建設業(4社)		建設業	南海辰村建設(株)
不動産賃貸業	(株)大阪府食品流通センター			(株)日電商会	
	不動産販売業			南海不動産(株)	南海建設興業(株)
流通業(10社)	ショッピングセンターの経営		(株)バンジョ	日本ケーモー工事(株)	
		(株)バンジョイズ	その他	南海マネジメントサービス(株)	
	駅ビジネス事業	南海商事(株)		(株)シーエス・インスペクター	
		南海エフディサービス(株)			
		南海フードシステム(株)			
		泉鉄産業(株)			
	その他	(株)アピック	※3		
		南海フェリー商事(株)			
		(株)新南海ストア			

※1:運輸・不動産・流通・レジャー・サービスの各セグメントに重複して含む

※2:運輸・不動産の各セグメントに重複して含む

※3:持分法適用関連会社

なお、2020年6月1日付で当社が保有する全株式を譲渡したため、持分法適用関連会社より除外

※ 2020年4月1日 (株)南海リサーチ&アクト設立

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

運輸セグメント

運輸セグメントは、南海グループの核である南海電鉄が提供する鉄道事業をはじめ、軌道、バス、海運など、利便性の高い公共交通サービスを提供し、地域の足としてお客さまに親しまれています。

※最新の情報を掲載しておりますが、一部2020年3月31日現在の情報もあります。

鉄道事業

難波から泉州・和歌山を結ぶ南海本線と世界遺産・高野山を結ぶ高野線の2本の基幹路線を軸に、関西国際空港への重要なアクセスである空港線などの各線からなる南海電鉄は、泉北高速鉄道との相互乗り入れやフェリーと連携した四国への連絡輸送など、大阪南部を中心に広域輸送圏を形成しています。



特急「ラビート」



特急「泉北ライナー」

泉北高速鉄道(株)

●設立/1965.12.24 ●社長/金森 哲朗

- 〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目1番1号 TEL.0725(57)3333 FAX.0725(57)3136
- URL <http://www.semboku.jp/company/> ●資本金/4,000百万円 ●従業員/292人
- 事業内容/ 鉄道事業(泉北高速鉄道中百舌鳥駅~和泉中央駅間14.3km)、物流事業(東大阪流通センター・北大阪流通センター等)ほか
- グループ会社/ 泉鉄産業(株)、(株)大阪府食品流通センター、(株)パンジョ、(株)パンジョイス
- 保有車両数/112両

軌道事業

阪堺電気軌道は、大阪で唯一の路面電車として、阪堺線(恵美須町~浜寺駅前)と上町線(天王寺駅前~住吉)の2路線で軌道事業を展開しており、「ちん電」の愛称で沿線のお客さまに親しまれています。



1101形

阪堺電気軌道(株)

●設立/1980.7.7 ●社長/細井 康史

- 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘三丁目14番72号 TEL.06(6674)5146 FAX.06(6674)1344
- URL <http://www.hankai.co.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/119人
- 営業キロ/ 阪堺線(恵美須町~浜寺駅前間)14.0km、上町線(天王寺駅前~住吉間)4.3km
- 保有車両数/35編成43両

バス事業

バス事業では、2001年に南海電鉄の直営バス部門を分離・独立し新発足した南海バスをはじめ、和歌山バス、南海りんかんバス、熊野御坊南海バス、徳島バスなど、南近畿や四国東部地方における地域のニーズに根ざした路線を設定し、広範なバスネットワークを構築しています。

また、南海バスや和歌山バスなどが運行している高速バスは、なんばや和歌山などと全国各地を結んでおり、さらに、関西国際空港交通をはじめとする各社が、関西国際空港と周辺主要都市とを結びリムジンバス事業を展開しています。



南海バス



関西空港交通

南海バス(株)

●設立/2001.5.23 ●社長/鈴木 一明

- 〒590-0972 堺市堺区電神橋町1-2-11 TEL.072(221)0881 FAX.072(221)0251
- URL <https://www.nankaibus.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/783人
- 保有車両数/ 乗合バス 416両 貸切バス他 47両 ●グループ会社/ 南海ウイングバス金岡(株)、南海ウイングバス南部(株)

■ 高速バス路線

運行区間	運行キロ程 (所要時間)	運賃 (往復運賃)	運行区間	運行キロ程 (所要時間)	運賃 (往復運賃)
なんば-大阪-京都~ 鶴岡・酒田	813.9km (13時間25分)	(なんば~鶴岡) 14,970円 (26,950円)	堺-なんば-京都~ 藤沢・鎌倉	542.5km (10時間58分)	(堺~藤沢・鎌倉) 7,360円~ 往復運賃設定なし
三宮-なんば-京都~立川	563.0km (10時間00分)	(なんば~立川) 7,030円~ 往復運賃設定なし	堺-なんば-京都~ 柏崎・長岡・東三条	640.5km (11時間12分)	(なんば~長岡) 7,940円~ 往復運賃設定なし
なんば-梅田~ 鳴門・徳島・石井	147.7km (なんば発3時間) (梅田発2時間30分)	(なんば~徳島) 3,800円 (6,840円)	神戸-なんば-京都~ 長野・湯田中・野沢温泉	574.75km (11時間1分)	(なんば~長野) 6,500円~ 往復運賃設定なし
なんば-京田辺-京都~ 秋葉原・成田空港・銚子	699.9km (12時間31分)	(なんば~銚子) 8,850円~ 往復運賃設定なし	和歌山-なんば~ 東京・新木場	605.9km (10時間25分)	(和歌山市~新木場) 8,660円~ 往復運賃設定なし

(注) 乗車日によって運賃が異なります。

■ 関西国際空港リムジンバス路線

路線名	所要時分	運賃
泉北-河内長野-空港線 (南海エアポートリムジン)	金剛駅前~ 75分 光明池駅~ 40分	金剛駅前~ 1,350円 光明池駅~ 1,250円



熊野御坊南海バス



南海りんかんバス



和歌山バス



徳島バス



熊野めぐりレトロバス

関西空港交通(株) ●設立/1991.4.1 ●社長/中谷 靖

●〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北2番地の12 TEL.072(461)1371 FAX.072(464)1201
 ●URL <http://www.kate.co.jp/> ●資本金/96百万円 ●従業員/218人
 ●保有車両数/関西国際空港と周辺主要都市を結ぶリムジンバス 87両、貸切バス 20両、特定3両

関西国際空港リムジンバス路線 所要時分と運賃は主な停留所 (往 関空行) (復 関空発)

路線名 (主な停留所)	所要時分	運賃	路線名 (主な停留所)	所要時分	運賃
大阪駅前線 (新阪急ホテル)	往 50分 復 58分	片道 1,600円 往復 2,820円 (2,200円)	西宮線 (阪急西宮北口)	往 75分 復 75分	片道 1,800円 往復 3,140円
伊丹線 (大阪空港)	往 70分 復 70分	片道 2,000円 往復 3,560円	南港-USJ線 (ユニバーサルスタジアムジャパン)	往 70分 復 70分	片道 1,600円 往復 2,800円
上本町線 (近鉄上本町)	往 51分 復 54分	片道 1,600円 往復 2,900円 (2,200円)	高松線 (高松駅)	往 212分 復 212分	片道 5,250円 往復 9,500円 (6,100円)
守口・天満橋線 (天満橋)	往 62分 復 62分	片道 1,600円 往復 2,900円 (2,200円)	OCAT線 (なんば(OCAT))	往 48分 復 50分	片道 1,100円 往復 1,900円
神戸線 (神戸三宮)	往 65分 復 65分	片道 2,000円 往復 3,140円 (2,500円)	大和八木線 (大和八木駅)	往 65分 復 65分	片道 2,000円 往復 3,800円 (2,700円)
奈良線 (JR奈良駅)	往 85分 復 90分	片道 2,100円 往復 4,000円★ (2,700円)	姫路線 (姫路駅)	往 130分 復 130分	片道 3,400円 往復 5,300円 (3,800円)
和歌山線 (JR和歌山駅)	往 40分 復 40分	片道 1,200円 往復 2,200円	岡山線 (岡山駅西口)	往 215分 復 220分	片道 4,750円 往復 7,900円 (6,100円)
尼崎線 (JR尼崎)	往 65分 復 65分	片道 1,600円 往復 2,840円 (2,200円)	南海なんば線(深夜バス) (南海なんば駅)	往 ー 復 54分	片道 1,600円
枚方線 (枚方市)	往 92分 復 91分	片道 2,100円 往復 3,800円 (3,000円)	東大阪線 (近鉄布施駅)	往 75分 復 70分	片道 1,650円 往復 2,900円 (2,400円)
京都線 (京都駅八条口)	往 88分 復 88分	片道 2,600円 往復 4,260円 (3,500円)	あべの橋線 (あべの/ハルカス)	往 55分 復 70分	片道 1,600円 往復 2,900円
学研都市線 (近鉄学園前駅)	往 80分 復 80分	片道 2,100円 往復 4,000円 (2,700円)	大阪城・日本橋線 (ホテルニューオータニ大阪)	往 82分 復 80分	片道 1,600円 往復 2,900円
茨木線 (JR茨木東口)	往 80分 復 80分	片道 2,100円 往復 3,200円 (2,800円)	高野山線(奥の院前) ※期間限定運行	往 102分 復 105分	片道 2,000円 予約割引片道 1,800円
徳島線 (徳島駅前)	往 165分 復 165分	片道 4,200円 往復 7,600円 (5,000円)			

○ 往復乗車券は、原則として乗車日より14日間有効(★は、30日間有効)。ただし、()は日帰り往復運賃。

和歌山バス(株) ●設立/1975.12.15 ●社長/久保 洋介

●〒641-0024 和歌山市和歌浦西一丁目8番1号 TEL.073(445)5245 FAX.073(445)7271
 ●URL <http://www.wakayamabus.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/150人
 ●保有車両数/101両 ●グループ会社/和歌山バス那賀(株)

南海りんかんバス(株) ●設立/1992.11.2 ●社長/大森 幸宏

●〒648-0073 和歌山県橋本市市脇五丁目1番24号 TEL.0736(33)0056 FAX.0736(32)5565
 ●URL <http://www.rinkan.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/36人
 ●保有車両数/40両

熊野御坊南海バス(株) ●設立/1943.11.1 ●社長/佐伯 一也

●〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(22)5101 FAX.0735(23)0001
 ●URL <https://kumanogobobus.nankai-nanki.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/153人
 ●保有車両数/路線バス42両、高速バス4両、定期観光バス4両、貸切バス43両

サザンエアポート交通(株) ●設立/1973.12.22 ●社長/大喜多 治

●〒598-0034 泉佐野市長滝3963番地の1 TEL.072(466)7701 FAX.072(466)7703
 ●資本金/20百万円 ●従業員/33人 ●保有車両数/貸切バス 15両

徳島バス(株) ●設立/1942.2.4 ●社長/金原 克也

●〒770-0823 徳島市出来島本町一丁目25番地 TEL.088(622)1811 FAX.088(623)5799
 ●URL <http://www.tokubus.co.jp/> ●資本金/144百万円 ●従業員/374人
 ●保有車両数/路線バスおよび高速バス201両、貸切バス 35両
 ●グループ会社/徳島バス観光サービス、四国交通(株)、徳島バス(阿南(株)、徳島バス南部(株))

不動産セグメント

不動産セグメントは、不動産賃貸・不動産販売業を行い、沿線のお客さまのより豊かな生活環境づくりに貢献しています。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

不動産賃貸事業

南海グループの不動産賃貸事業の系譜は、1932年に遡ります。御堂筋の建設など大阪市の都市基盤づくりが進められる状況下、当時の最新建築技術を駆使して建設された、4代目難波駅である「南海ビル」がその始まりです。

駅のコンコースと一体化した南海ビルは、なんばスカイオ(2018年10月開業)、なんばCITY、スイスホテル南海大阪とともに、様々な都市機能を併せ持つ「南海ターミナルビル」を形成しており、長年にわたり大阪ミナミ・難波の玄関口としてお客さまに親しまれています。

また、沿線の主要ターミナルを中心に、商業・オフィスビル、マンション、鉄道高架下施設、駐車場などを経営しているほか、沿線外においても泉北高速鉄道が大規模物流施設「東大阪流通センター」「北大阪流通センター」を運営するなど、幅広い事業展開を進めています。



南海ビルとなんばスカイオ

■ 主な賃貸物件のこれまで

- 1932年 南海ビル竣工
- 1957年 南海会館ビル竣工
- 1978年 なんばCITY竣工
- 1990年 スイスホテル南海大阪竣工
- 2002年 ウィンズ難波リニューアルオープン
- 2003年 パークスタワー開業
- 2009年 南海ターミナルビル大規模改修
なんばガレリア誕生
- 2010年 フレイザーレジデンス南海大阪開業
- 2017年 南海和歌山市駅ビル竣工
- 2018年 なんばスカイオ開業



フレイザーレジデンス南海大阪



パークスタワー

海運その他の運輸事業

海運業は、南海フェリーが和歌山港と徳島港間を結ぶフェリーの運航を行っています。

その他、陸・海・空の国際貨物輸送を取り扱う南海エクスプレスや、近畿地区を中心に、貨物運送ネットワークを有するサザントランスポートサービスが企業物流サービスを提供しています。

さらに、南海グループをはじめとする公共交通機関の車両などのリニューアルやメンテナンスを行う南海車両工業など、多種多様なサービスを提供しています。



南海フェリー



南海車両工業

南海フェリー(株)

●設立/1975.8.20 ●社長/阪田 茂

- 〒640-8404 和歌山市湊2835番1 TEL.073(422)2160 FAX.073(422)9335
- URL <https://nankai-ferry.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/82人
- 保有船舶数/2隻 ●営業所/和歌山営業所 073(422)2156 徳島営業所 088(636)0750
- グループ会社/南海フェリー商事(株)

サザントランスポートサービス(株)

●設立/1910.7.12 ●社長/片岡 健治

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁目45番地1 TEL.072(229)8012 FAX.072(229)4023
- URL <http://www.southern-t-s.co.jp/> ●資本金/40百万円 ●従業員/174人
- 保有車両数/69両

(株)南海エクスプレス

●設立/2002.2.19 ●社長/望月 理

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6632)6531 FAX.06(6632)6535
- URL <http://www.nankai-express.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/152人
- 営業所/大阪(難波・堺・関西空港りんくうタウン)、東京(品川・葛西羽田空港)、千葉(成田空港)、愛知(中部空港)、福岡(福岡空港)、沖縄、イギリス、オランダ、インド
- 現地法人/アメリカ・中国・香港・タイ・マレーシア・シンガポール・ドイツ・インドネシア・ベトナム・ミャンマー

南海車両工業(株)

●設立/1957.10.21 ●社長/田中 敏夫

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁目24番地1 TEL.072(247)8831 FAX.072(247)8832
- URL <http://www.nansya.jp/> ●資本金/80百万円 ●従業員/282人

不動産販売事業

南海グループは、戦前から沿線各地において住宅開発事業を手がけてきましたが、大規模な街づくりは1960年代の「南海狭山ニュータウン」の開発が最初でした。当時としては大阪府下で最大規模の開発を成功させた後も、「南海くまどりニュータウン」や「南海橋本林間田園都市」「南海美加の台」「南海くまどり・つばさが丘」など、沿線各地で数百から数千戸規模の大規模開発に取り組み、沿線の発展に寄与してきました。

一方、分譲マンション事業にも鋭意取り組んで

おり、南海グループによる「VERITE(ヴェリテ)」シリーズの分譲マンションを沿線内外で事業展開しています。

また、総合不動産会社である南海不動産は、分譲住宅・分譲マンション・土地活用からリフォームまで、住宅と土地に関する事業を幅広く手がけています。

大規模住宅開発事業一覧

		所在地	計画面積	計画戸数	計画人口	工事着工	分譲開始
南海橋本林間田園都市	城山台	和歌山県橋本市城山台	106.7ha	1,750戸	6,500人	1976年9月	1980年4月
	三石台	和歌山県橋本市三石台	79.0ha	1,850戸	6,900人	1980年2月	1987年9月
	小峰台	和歌山県橋本市小峰台	83.6ha	450戸	1,600人	1986年12月	1991年11月
	彩の台	和歌山県橋本市あやの台	129.4ha	2,300戸	8,500人	1995年6月	2001年5月
南海美加の台		大阪府河内長野市美加の台	149.0ha	3,000戸	12,000人	1981年9月	1984年9月
南海くまどり・つばさが丘		大阪府泉南郡熊取町つばさが丘	64.0ha	1,300戸	4,800人	1994年11月	2000年1月

南海橋本林間田園都市

「南海橋本林間田園都市」は、和歌山県橋本市の北部丘陵地を開発するもので、1980年に分譲を開始した城山台にはじまり、最も新しい彩の台まで、自然と調和した緑豊かな都市の創造を目指しています。

彩の台住宅地内には幼保一元化施設「あやの台チルドレンセンター」や小学校、大規模ショッピングセンター「オー・ストリート橋本彩の台」などがあり、また「京奈和自動車道橋本東IC」に近接しているため、住宅地として高い利便性を確保しています。



彩の台

難波地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃貸面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
南海ビル	大阪市中央区難波五丁目1番60号	49,827	1932.7	SRC造	地上7階、地下2階、塔屋3階
なんばスカイオ	大阪市中央区難波五丁目1番60号	45,927	2018.9	S造、一部SRC造、RC造	地上31階、地下2階、塔屋1階
スイスホテル南海大阪	大阪市中央区難波五丁目1番60号	61,557	1990.3	S造	地上5~36階、塔屋2階
ウインズ難波	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	20,531	2002.9	S造、SRC造	地上1階、地下2階
パークスタワー	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	36,500	2003.8	S造、一部SRC造	地上30階、地下3階、塔屋2階
南海SK難波ビル	大阪市浪速区難波中一丁目10番4号	*14,141	1983.3	SRC造	地上14階、地下1階
南海日本橋ビル	大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号	3,229	1997.3	SRC造	地上7階、塔屋1階
南海浪速ビル	大阪市浪速区難波中三丁目5番19号	3,175	1988.9	S造	地上8階、塔屋1階
南海不動産なんばビル	大阪市浪速区難波中二丁目7番2号	*1,546	1983.6	S造	地上6階
プレイザレレジデンス南海大阪	大阪市浪速区難波中一丁目17番11号	*7,332	2010.7	RC造	地上13階
南海難波御堂筋ウエスト	大阪市中央区難波二丁目3番7号	4,286	1985.9	SRC造	地上11階、地下2階、塔屋1階
南海難波第2ビル	大阪市浪速区難波中二丁目2番17号	*1,500	1988.11	S造	地上6階
FP HOTELS Grand 難波南	大阪市西成区花園北一丁目2番23号	*4,952	2018.8	S造	地上13階

其他地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃貸面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
南海住ノ江ビル	大阪市住之江区西住之江一丁目1-41	719	1986.7	S造	地上3階
南海堺駅ビル	堺市堺区戎島町三丁目22番1	9,474	1998.4	SRC造、S造	地上7階、地下2階、塔屋2階
サザンレスト七道	堺市堺区三宅町一丁目55番	1,622	2010.10	RC造	地上7階
サザンレスト堺	堺市堺区栄橋町一丁目8番3号	2,711	2007.3(竣工) 2010.5(取得)	RC造	地上9階
サザンレスト堺東	堺市堺区南花田町二丁目3番10号	2,553	2006.2	RC造	地上10階、地下1階
ベルメゾン堺	堺市堺区栄橋町二丁目2番23号	3,288	1996.6	RC造	地上6階、塔屋1階
サザンコート堺	堺市堺区熊野町西二丁目11号	3,505	1990.3(竣工) 2008.9(取得)	RC造	地上7階
南海堺東ビル	堺市堺区三国ヶ丘御幸通59番地	80,678	1964.10	SRC造、S造	地上7階(一部9階)、地下2階、塔屋1階(一部2階)
南海中百舌鳥ビル	堺市北区中百舌鳥町六丁目1012-1	1,934	1991.6	RC造	地上3階
サザンコート石津	堺市西区浜寺石津町中三丁目15番10号	2,486	1995.4	RC造	地上7階
ウエストプラザ高石	高石市千代田一丁目11番11号	1,475	1993.9	SRC造	地上11階、地下1階、塔屋1階
南海泉佐野ビル	泉佐野市上町三丁目11番25号	2,505	1994.10	RC造	地上7階、地下1階、塔屋1階
南海河内長野ビル	河内長野市本町29番16号	2,135	1979.4	SRC造	地上4階、地下1階、塔屋3階
南海和歌山市駅ビル	和歌山市東蔵前3-17	4,432	2017.3	S造	地上7階、塔屋1階
南海東京ビル	東京都中央区銀座五丁目15番1号	12,115	1966.12	SRC造	地上9階、地下4階
ハタゴイン関西空港	泉佐野市りんくう往来北2番85号	2,854	2017.12	RC造	地上6階
ナインアワーズ赤坂	東京都港区赤坂四丁目3番14号	*999	2018.4	SRC造	地上4階、地下1階
堺駅南ホテル建物(コンフォートホテル堺)	堺市電神橋町一丁目5番1号	*4,281	1986.3	SRC造	地上10階、地下1階、塔屋2階

*延床面積

■ 南海くまとりつばさが丘

関西国際空港を間近に臨み、大阪湾を一望できる非常に眺望の良い丘に位置しています。街びらき20周年を迎えた2020年には、特に眺望に優れ開放感あふれる新街区「ソラテラス」の分譲を開始しました。



「南海くまとりつばさが丘」の街並み



ヴェリテ津久野sora

■ 分譲マンション事業

分譲マンション事業については、南海不動産が中心となって沿線内外で展開しています。また、物件の特性に応じて、当社や他社と共同で事業を推進するなど、柔軟な事業展開を図っています。

なお、当社グループが主体となって展開するマンションブランド「VERITE(ヴェリテ)」シリーズについては、「本場に価値のある住まいをお届けしたい」という思いを込めています。

■ 物流系不動産賃貸事業

泉北高速鉄道は、「東大阪流通センター」及び「北大阪流通センター」を運営しています。両流通センターには、トラックターミナルや流通倉庫、配送センター等の物流施設が立地しています。

トラックターミナルは、近隣都市から小型トラックで集荷された荷物を全国の都市へ向かう大型トラックに積み替え、また、逆に全国の都市から大型トラックで運搬されてきた荷物を近隣都市へ配達する小型トラックに積み替える施設です。

流通倉庫は、大量の荷物を保管するための施設であり、特に北大阪流通倉庫団地は内陸の倉庫団

地として西日本最大級の規模を誇ります。

配送センターは、荷物の一時保管機能と商品の加工・包装等の作業を行う流通加工機能を備え、ジャスト・イン・タイムや多頻度小口化といった近年の物流ニーズに対応できる物流施設です。

「北大阪流通センター」では、2020年3月、建設を進めてきた新1号棟が竣工。複層階となった公共トラックターミナル(1,2階)は全国初であり、配送センター(3,4階)と一体となった利便性の高い物流施設です。



東大阪流通センター (総敷地面積 約227,000㎡)



北大阪流通センター (総敷地面積 約272,000㎡)

■ 主な施設のこれまで

1968年	東大阪トラックターミナル開業	2008年	東大阪トラックターミナル新管理棟竣工
1969年	東大阪流通倉庫開業	2011年	東大阪トラックターミナル11号棟(配送センター)竣工
1974年	北大阪トラックターミナル開業 北大阪流通倉庫開業	2014年	北大阪トラックターミナル2号棟(配送センター)竣工
1984年	北大阪共同配送センター開業	2016年	北大阪トラックターミナル新管理棟竣工
		2020年	北大阪トラックターミナル1号棟竣工

■ 賃貸物件一覧

	施設名	所在地	賃貸面積(㎡)	竣工年月	構造	階層
東大阪流通センター	トラックターミナル1号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	8,213	2006. 5	S造	2階建(一部3階建)
	トラックターミナル2~9,12号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号他	44,646	1968. 2他	S造	平屋建
	トラックターミナル10号棟	東大阪市本庄中二丁目1番6号	864	2010. 6	S造	平屋建(一部2階建)
	トラックターミナル11号棟	東大阪市本庄東1番43号	17,870	2011. 8	S造	4階建(一部2階建)
	トラックターミナル13号棟	東大阪市本庄東1番43号	3,884	1992. 4	S造	3階建(一部6階建)
	トラックターミナル14号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	11,940	2005. 2	S造	3階建(一部4階建)
	トラックターミナル15号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	1,107	2014.10	S造	平屋建(一部2階建)
	ホーム事務所(2.6~9号棟)	東大阪市本庄中一丁目4番90号他	1,529	2006. 8他	S造	2階建
	流通倉庫	東大阪市本庄中二丁目4番3号	29,134	1969. 8	RC造	3階建4棟、2階建1棟
	冷凍食品配送センター	東大阪市本庄西一丁目7番11号	6,584	1996.10	SRC造、S造	3階建
北大阪流通センター	長田東配送センター	東大阪市長田東五丁目3番37号	3,362	1999. 6	SRC造、S造	3階建
	トラックターミナル3~12号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	58,347	1974. 3	S造	平屋建(一部2階建)
	トラックターミナル1号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	36,015	2020. 3	RC造、S造	4階建
	トラックターミナル2号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	43,064	2014. 1	RC造、S造(免震)	5階建
	流通倉庫	茨木市宮島二丁目3番1号	120,396	1974.10	RC造	4階建6棟
	共同配送センター1号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	2,051	1984.10	S造	平屋建(一部2階建)
	共同配送センター2号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	4,899	1990. 1	S造	3階建(一部4階建)
	共同配送センター3号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	18,533	1993. 4	RC造	2階建(一部5階建)
共同配送センター4号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	21,331	2005. 4	S造	3階建(一部4階建)	

■ 南海不動産(株)

●設立/1987.4.24 ●社長/松川 康司

〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 TEL.06(6633)1055 FAX.06(6633)7275

URL: <http://www.nankaifd.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/75人

●主な事業所	マンション事業部	06(4396)8055	くらしテラスIZUMIGAOKA	072(295)8679
	戸建事業部	06(6633)1085	河内長野リフォームプラザ	0721(54)2406
	くまとりつばさが丘販売センター	072(452)9283	くまとりリフォームプラザ	072(451)3655
	林間田園都市市の台販売センター	0736(34)6870		

流通セグメント

流通セグメントは、当社沿線を中心に高感度なショッピングセンター、コンビニエンスストア、飲食店、物販店など、幅広い展開に積極的に取り組んでいます。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

〔ショッピングセンターの経営〕

南海電鉄は、なんばパークスShops&DinersやなんばCITY、なんばスカイオなど、様々なお客さまのニーズに対応できる多角的なショッピングセンターを展開しています。

また、泉北高速鉄道グループが「パンジョ」「パンジョイズ」を経営しています。

なんばパークス Shops & Diners

なんばパークスShops&Dinersは、2003年10月に第1期オープン。ファッション、インテリア、ホビーなどショップバリエーションも楽しめる路面店感覚のショッピング店舗と、多彩なシーンにご利用いただけるレストラン店舗が軒を連ねています。

そして、2007年4月の全館グランドオープンにより、玩具・ホビーやインテリア、大型書籍、そして高島屋グループがプロデュースする専門店エリア「Terrace」などが新たに加わり、「公園の中のシネコン」「なんばパークスシネマ」がさらなるにぎわいをもたらしています。

さらに、2017年3月には全館開業10周年を記念したリニューアルを実施。約500種約10万株もの樹木と草花に囲まれた11,500㎡の大規模屋上公園「パークスガーデン」においては、屋外型BBQ「ザルーフトップ バーベキュー」がオープン。さらに、2020年3月にはウッドデッキを新設するなど“都心の憩いの場”を提供しています。



売上高	約264億円(2019年度)
店舗面積	約51,800㎡
店舗数	約240店舗
T E L	06-6644-7100(インフォメーション)

なんばCITY

本館・南館の計7フロアで展開するなんばCITYは、1978年に1次オープン、1980年に全館開業しました。最旬のモノ・コトを提供するとともに、海外からのお客さまにも安心・便利で快適なショッピングをサポートする「都心型ターミナルSC」です。2019年春には、45区画を対象とした本館リニューアルを実施するなど、常に時代のニーズに対応し続け、なんばエリアの南北動線の基軸の役割を担うことでエリア全体の価値向上に努めています。



売上高	約331億円(2019年度)
店舗面積	約33,200㎡
店舗数	約230店舗
T E L	06-6644-2960(インフォメーション)

なんばスカイオ Shops & Restaurants

なんばスカイオ2階から6階および10階の「なんばスカイオ Shops&Restaurants」は2018年10月にオープン。発信力と多様な魅力をあわせ持った約40のショップが揃っています。2・3・10階には日常利用やオフィスワーカーにとっても利便性の高いショップを集積。3階には南大阪唯一の「いかりスーパー」が店舗しています。6階は「健康」への関心が高まっている現代に応えるべく「食・体・美」をテーマにした「カラダのデザインサイト ヘルシーラボ」で構成されています。



売上高	約40億円(2019年度)
店舗面積	約5,000㎡
店舗数	約40店舗

なんばEKIKAN

「人と人をつなぐ」をテーマとして、1938年(第3期エリアの一部と第4期エリアは1974年、1980年)に竣工した難波駅南側の歴史ある高架下をリノベーションした建物に、趣味性の高い店舗が集積し、感性や趣向が似た人々が店舗を通じて交流する高架下商業ゾーンです。

2014年に第1期エリア、2015年に第2期エリア、2016年に第3期エリア、2017年に第4期エリアがオープンしました。



店舗面積	約3,700㎡
店舗数	14店舗

キーノ和歌山

2020年6月5日に和歌山の新しいランドマークとしてグランドオープン。商業ゾーン1階は生鮮食料品の専門店を組み合わせた新しいかたちのスーパーマーケットや、普段使いに便利な店舗が揃う「日常を彩るデイリーユースのフロア」、2階は和歌山県内の人気飲食店などが揃う「和歌山を感じる“レストラン”のフロア」、3階はクリニックモールやフィットネスクラブなどが揃う「生活に寄り添う“美と健康”のフロア」で構成されています。

「商業ゾーン」に加え、「カンデオホテルズ南海和歌山」「和歌山市民図書館」などが一体となった複合施設です。



店舗面積	約5,400㎡
店舗数	約30店舗

プラットプラット

2000年7月オープンの堺駅直結の商業施設「プラットプラット」は2013年9月に大規模なリニューアルを行い、白を基調とした落ち着いた色の外壁に変更されました。2015年10月には「食ゾーンリニューアル」を実施し、新たな飲食店舗がオープンしました。



売上高	約80億円(2019年度)
店舗面積	約15,400㎡
店舗数	約45店舗
T E L	072-225-5500

(株) パンジョ

●設立/1972.10.5 ●社長/桐田 健

●〒590-0115 堺市南区茶山台一丁目2番4号 TEL.072(294)3150 FAX.072(292)2189

●URL <http://www.panjo.co.jp/> ●資本金/300百万円 ●従業員/35人

●事業内容/ショッピングセンター「パンジョ」、泉ヶ丘ひろば専門店街などの運営管理ほか ●グループ会社/(株)パンジョイス

【その他の流通事業の展開】

南海商事では、駅ナカ商業施設「ekimo」や「N.KLASS」、「ショップ南海」、駅売店、飲食店、宝くじ販売をコア事業に運営しています。また、南海フードシステムでは、コンビニエンスストア「アンスリー」を展開するほか、フランチャイズ契約形態で「無印良品」2店舗(なんばCITYとプラットプラット)を運営しています。

いずみおおつCITY

1994年9月、泉大津駅東側にある複合都市施設「アルザ泉大津」内に開業しました。2014年10月に大規模なリニューアルを行い、書店や雑貨・ファッションの店舗がオープンしました。



売上高	約11億円(2019年度)
店舗面積	約2,800㎡
店舗数	約20店舗
T E L	0725-22-9660

ショップ南海

通勤や通学などで駅をご利用のお客さまに、気軽にお立ち寄りいただける商業施設を目指して、駅構内のスペースを有効活用し、集合店舗として沿線各駅にチェーン展開しているのが「ショップ南海」です。

■ ショップ南海等一覧(2020年4月1日現在)

施設名	店舗数	開業年月	施設名	店舗数	開業年月
1 ショップ南海天下茶屋北	3	2002. 3	18 ショップ南海二色浜	3	1984. 3
2 ショップ南海天下茶屋	20	1998. 9	19 ショップ南海泉佐野	13	2009. 4
3 ショップ南海粉浜	13	1984.10	20 ショップ南海羽倉崎	4	1979. 3
4 ショップ南海住吉北	4	1987. 3	21 尾崎橋上駅店舗	1	1973. 8
5 ショップ南海住吉	21	1980. 4	22 ショップ南海沢ノ町	2	1982. 4
6 ショップ南海住吉鳥居前	1	1977.11	23 ショップ南海あびこ	1	1979.10
7 N.KLASS住ノ江	29	2016.12	24 ショップ南海浅香山	2	1977. 9
8 ショップ南海七道	1	1989. 8	25 南海堺東ビル南館商業施設	10	2016. 3
9 ショップ南海堺	17	1986.11	26 南海堺東駅南ビル	10	1984. 6
10 ショップ南海石津川	4	1990.12	27 N.KLASS三国ヶ丘	12	2014. 4
11 ショップ南海北助松	1	1982. 6	28 ショップ南海初芝	6	1978.12
12 N.KLASS泉大津	12	2017. 3	29 ショップ南海萩原天神	1	1979. 1
13 ショップ南海忠岡	4	1976. 9	30 ショップ南海北野田	2	1974.10
14 春木駅ヨコ商業施設	3	2017. 1	31 ショップ南海さやま	5	1981. 2
15 春木駅前商業施設	3	1973. 4	32 ショップ南海金剛	15	1979.12
16 ショップ南海岸和田	5	2003. 2	33 ショップ南海河内長野	10	1979. 4
17 ショップ南海貝塚	1	1981. 8	34 フォレストはしもと	11	1990. 7

泉ヶ丘ひろば専門店街

2014年8月1日、南海電鉄が泉北高速鉄道泉ヶ丘駅前の商業施設及び駐車場施設を取得しました。その後、駅前広場等の大規模リニューアルを実施し、2016年4月から名称を「泉ヶ丘ひろば専門店街」に変更して運営しています。



店舗面積	約12,000㎡
店舗数	約90店舗
T E L	072-291-3961

パンジョ

パンジョは1974年、泉北ニュータウンの泉ヶ丘センター施設として開業しました。地上7階建、延床面積76,652㎡の建物に、高島屋泉北店のほか、銀行や専門店などが入居しています。



売上高	約229億円(2019年度)
店舗面積	約41,000㎡
T E L	072-294-3150

レジャー・サービスセグメント

レジャー・サービスセグメントは、旅行業、ホテル・旅館、ビル管理メンテナンスなど、お客さまの暮らしに潤いを与える様々な事業を展開しています。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

南海商事(株)

●設立/1969.8.15 ●社長/伊藤 健

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6633)1419 FAX.06(6631)1630
 URL <http://www.nanshoji.co.jp/> ●資本金/70百万円 ●従業員/41人
 ●グループ会社/南海エフディサービス(株)、南海フードシステム(株)

南海エフディサービス(株)

●設立/2004.2.25 ●社長/行松 宏祐

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7258 FAX.06(6644)7259
 URL <http://www.nanshoji.co.jp/company/fd.html/> ●資本金/10百万円 ●従業員/83人

南海フードシステム(株)

●設立/1995.12.12 ●社長/寺田 成

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6643)7731 FAX.06(6630)7411
 URL <http://www.nanshoji.co.jp/company/food.html/> ●資本金/10百万円 ●従業員/135人

(株)アビック

●設立/1993.9.28 ●社長/伊藤 健

●〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保211番6 TEL.088(698)0775 FAX.088(683)2677
 URL <http://www.avic.co.jp/> ●資本金/10百万円 ●従業員/38人

旅行業

南海国際旅行は、各種交通機関や宿泊を一括予約可能な、独自の出張支援システム「BTOL」を開発し、業務出張におけるコスト削減、事務効率化や危機管理のレベル向上を実現しています。また、法人のお客さまには、業務旅行や視察、イベント、学会など様々なニーズに応えるとともに、参加型イベント受付をWEB集約するシステム「NMES」により、安心と充実のサポートを行っています。個人のお客さまにはWEBサイトでの自社ブランド商品販売に注力し、インバウンド事業では、アジア圏・欧州圏を中心に訪日旅行やメディアカルツーリズムの取扱い拡大に取り組んでいます。



(株)南海国際旅行

●設立/1950.10.6 ●社長/門倉 孝昌

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)6000 FAX.06(6631)3489
 URL 【旅行サイト】 <http://nanka-e-tabi.com/> 【ビジネスサイト】 <http://www.nankai-travel.com/> ●資本金/100百万円
 ●従業員/191人 ●グループ会社/南海エクスプレス
 ●南海国際旅行主要営業所
 大阪団体旅行支店 06(6633)3388 福岡営業支店 092(751)1151 ナンカイ~旅予約センター(国内) 06(6644)6600
 法人営業支店 06(6643)0710 法人営業第一支店(東京) 03(3543)3272 ナンカイ~旅予約センター(海外) 03(3543)3295
 和歌山営業支店 073(422)7166 法人営業第二支店(東京) 03(3543)9677 ナンカイ~旅予約センター(福岡) 092(739)1208

ホテル・旅館業

中の島は、勝浦温泉で「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」を経営しています。当館は、日本のホテルでは珍しい「一島一旅館」というロケーションであり、天然温泉100%の豊富な湯量を誇る源泉かけ流しの露天風呂「紀州潮間之湯」が人気を博しています。



当館全景

2019年オープンの客室棟「風の抄」

露天風呂「紀州潮間之湯」

(株)中の島

●設立/1960.3.30 ●社長/野口 滋己

●〒649-5334 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字勝浦1179番地の9 TEL.0735(52)1111 FAX.0735(52)1633
 URL <https://kb-nakanoshima.jp/>
 ●資本金/100百万円 ●従業員/47人 ●客室数/「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」44室(2020年6月現在)



ekimo梅田



N.KLASS泉大津



アンスリーなんばガレリア店



N.KLASS住ノ江

ボートレース施設賃貸業

住之江興業は、ボートレース施設の賃貸を行っています。ナイターレース開催や、SGボートレースオールスターをはじめ、数々の人気タイトルレースの開催に携わり、また、ボートピア梅田の円滑な運営に尽力するなど、ボートレース事業の活性化を図り、「Run to the Future!～限りなき挑戦～」のもと、様々な施策に取り組んでいます。



ボートレース住之江

住之江興業(株)

●設立/1952.5.15 ●社長/住田 弘之

- 〒559-0023 大阪市住之江区泉一丁目1番71号 TEL.06(6682)6200 FAX.06(6683)5368
- URL http://www.suminoe-kogyo.co.jp/ ●資本金/400百万円 ●従業員/37人
- グループ会社/住興商事(株)、スミノエマリンシステム

ビル管理メンテナンス業、葬祭事業及びその他のレジャー・サービス業

南海ビルサービスは、各種施設の設備管理・警備・清掃などの業務を通じて、お客さまに安全・快適にご利用いただける環境づくりに取り組んでいます。

その他、静峡ウォータージェット船の運航やドライブイン事業を営む熊野観光開発、ゴルフ場「大阪ゴルフクラブ」[橋本カントリークラブ]を経営する南海ゴルフマネジメント、障がい者雇用を目的に清掃業務や郵便物仕分け業務を行う南海ハートフルサービス、「葬儀会館ティア」を運営する南海グリーンサポート、各種印刷物の受注・作成を行う南海印刷、広告代理業を営むアド南海、保険専門会社の南海保険サービス、有料老人ホーム事業や訪問介護事業などを営む南海ライフリレーションなどがあります。



静峡ウォータージェット船



大阪ゴルフクラブ



南海ライフリレーション岸和田吉井



南海グリーンサポート「ティア堺伏尾」



橋本カントリークラブ

(株)南紀観光ホールディングス

●設立/2001.10.1 ●社長/佐伯 一也

- 〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(55)5103 FAX.0735(23)0001
- URL https://www.nankai-nanki.jp/ ●資本金/16百万円 ●従業員/8人
- グループ会社/熊野御坊南海バス(株)、(株)中の島、熊野観光開発(株)

熊野観光開発(株)

●設立/1955.3.24 ●社長/奥村 夏男

- 〒647-1211 和歌山県新宮市熊野川町日足272番地 TEL.0735(44)0326 FAX.0735(44)0328
- URL https://kumanokanko.nankai-nanki.jp/ ●資本金/75百万円 ●従業員/38人 ●保有船数/10隻

南海ビルサービス(株)

●設立/1978.4.1 ●社長/沼守 則幸

- 〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 TEL.06(6647)0001 FAX.06(6647)8088
- URL http://www.nankai-nbs.co.jp/ ●資本金/100百万円 ●従業員/1,233人
- グループ会社/ (株)クラカタ商事、ライフコミュニティ(株)

(株)南海ハートフルサービス

●設立/2005.2.1 ●社長/上田 貴司

- 〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 TEL/FAX.06(6644)7251
- 資本金/10百万円 ●従業員/50人

南海グリーンサポート(株)

●設立/2005.8.1 ●社長/小池 裕司

- 〒559-0005 大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号 TEL.06(6676)3200 FAX.06(6676)3177
- 資本金/35百万円 ●従業員/67人
- 会館名 ティア橋本 0736(37)1600 ティア藤井寺 072(930)1500 ティア枚方 072(805)6900
 ティア千代田 0721(53)9200 ティア美原 072(362)9600 ティア泉北光明池 0725(56)9900
 ティア泉大津 0725(21)1400 ティア大野芝 072(234)9700 ティア堺伏尾 072(279)2300
 ティア貝塚 072(426)7500 ティア大阪狭山 072(360)2600 葬儀相談サロン
 ティア富田林 0721(24)8500 ティア岸和田 072(430)6400 ティア堺東 072(222)8000
 ティア住之江 06(6675)6400 ティア浜寺 072(264)2800 堺東オフィス 072(222)9200

南海ゴルフマネジメント(株)

●設立/1961.3.27 ●社長/樹元 政明

- 〒648-0016 和歌山県橋本市隅田町下兵庫1123番地 TEL.0736(36)1111 FAX.0736(37)3330
- 資本金/20百万円 ●従業員/64人
- ゴルフ場名 大阪ゴルフクラブ 072(492)2011 橋本カントリークラブ 0736(36)2271

(株)アド南海

●設立/2002.4.1 ●社長/大江 省二

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7221 FAX.06(6644)7246
- URL http://www.adnankai.co.jp/ ●資本金/30百万円 ●従業員/15人

南海印刷(株)

●設立/1949.8.25 ●社長/山下 芳弘

- 〒556-0022 大阪市浪速区桜川三丁目8番37号 TEL.06(6568)5454 FAX.06(6568)5954
- 資本金/16百万円 ●従業員/31人

南海保険サービス(株)

●設立/2000.10.31 ●社長/東方 豊

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)2974 FAX.06(6641)2975
- URL http://nankaihoken.co.jp/ ●資本金/50百万円 ●従業員/22人
- 事業所名 東京支店 03(3547)1551 新宮営業所 0735(22)7102 徳島営業所 088(652)0663

南海ライフリレーション(株)

●設立/2012.4.5 ●社長/黒沢 巖

- 〒559-0004 大阪市住之江区住之江二丁目10番17号ロイヤル安立1F TEL.06(6676)6805 FAX.06(6676)6801
- URL http://nankai-lr.co.jp/ ●資本金/45百万円 ●従業員/53人
- 事業所名 有料老人ホーム 南海ライフリレーション あび道 06(6676)6800 南海ライフリレーション 岸和田吉井 072(479)3737
 指定訪問介護事業所 06(6676)5805 指定居宅介護支援事業所 06(6676)5800
 訪問看護ステーション 06(6676)5800 就労継続支援A型事業所 06(6676)6802

建設セグメント

建設セグメントは、南海グループの各施設をはじめ、マンション・住宅・施設の建設やメンテナンスなどを行っています。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

南海辰村建設は、1923年の創業以来、当社の鉄道関連工事や大阪での日本万国博覧会・国際花と緑の博覧会、関西国際空港など、様々な建設工事を通じて、積み重ねた豊富な経験・ノウハウを生かし、土木・建築・電気など建設工事全般を手がける総合建設業を営んでいます。大阪を中心とした近畿圏および東京を中心とした首都圏に営業エリアを特化し、南海グループの建設事業を担うゼネコンとしてお客様の信頼を獲得しています。



南海辰村建設本社ビル

南海辰村建設(株)

●設立/1944.6.30 ●社長/口野 繁

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中三丁目5番19号 TEL.06(6644)7802 FAX.06(6644)1227

●URL <http://www.nantatsu.co.jp/> ●資本金/2,000百万円 ●従業員/524人

●主な事業所/東京支店 03(3547)4061 和歌山営業所 073(423)6536

●グループ会社/南海建設興業(株)、日本ケーマー工事(株)

(株)日電商会

●設立/1946.9.15 ●社長/伊藤 博人

●〒590-0983 堺市堺区山本町一丁目36番地6 TEL.072(242)6520 FAX.072(242)6561

●URL <http://www.ndsyokai.co.jp/> ●資本金/30百万円 ●従業員/36人

その他セグメント

その他セグメントには、情報システムの開発・運用・保守や経理業務及び各種事務のアウトソーシングを請け負う南海マネジメントサービスなどがあります。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

南海マネジメントサービス(株)

●設立/2000.6.26 ●社長/田内 信彦

●〒556-0012 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 TEL.06(6644)7116 FAX.06(6644)7118

●資本金/40百万円 ●従業員/107人

(株)シーエス・インスペクター

●設立/2001.11.14 ●社長/中山 卓

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 南海不動産なんばビル3階 TEL.06(6644)7210 FAX.06(6644)7210

●資本金/10百万円 ●従業員/19人

(株)南海リサーチ&アクト

●設立/2020.4.1 ●社長/勝山 正章

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目10番70号 なんばパークス内 パークスタワー18階

TEL.06(6695)7384 FAX.06(6695)7385 ●資本金/25百万円 ●従業員/13人

南海電鉄の あらまし